

## 教科に関する調査の結果

\*平均正答率とは、ひとりひとりの児童生徒の正答率(全設問のうち何%の設問に正答したか)を平均したものです。

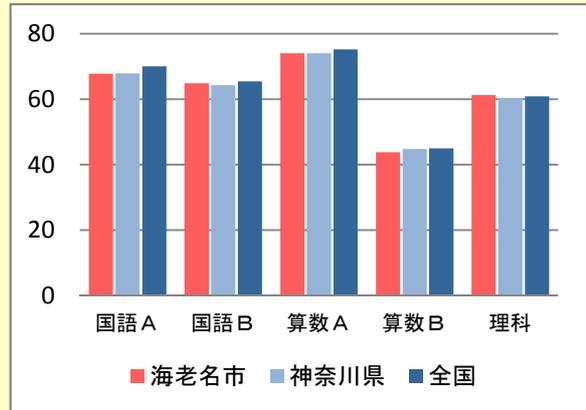
### 小学校

全国と同程度(±3%以内)で  
やや下回っています

平均正答率(%)

	国語A	国語B	算数A	算数B	理科
海老名市	67.8	64.8	74.0	43.8	61.2
神奈川県	67.9	64.3	74.0	44.8	60.4
全国	70.0	65.4	75.2	45.0	60.8

平均正答率のグラフ(%)



- ★理科は、全国と比べて平均正答率がやや上回りました。
- ★国語と算数は、昨年度と同様にやや下回っている状況です。



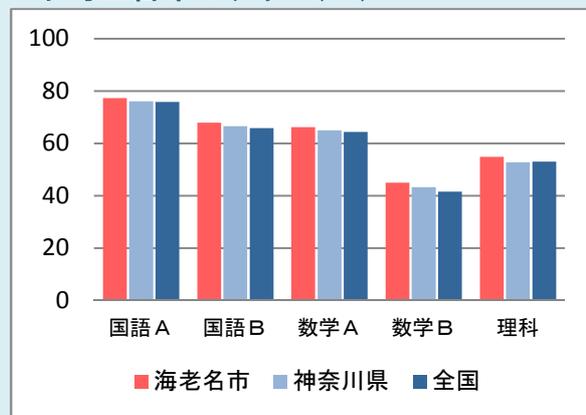
### 中学校

全調査において上回っています

平均正答率(%)

	国語A	国語B	数学A	数学B	理科
海老名市	77.3	67.9	66.2	45.0	54.8
神奈川県	76.0	66.5	65.0	43.3	52.8
全国	75.8	65.8	64.4	41.6	53.0

平均正答率のグラフ(%)



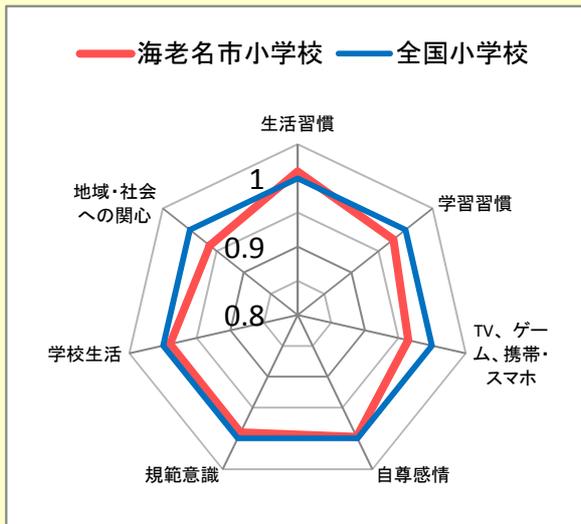
- ★国語・数学・理科ともに、全国と比べて平均正答率が上回っています。
- ★昨年度と比べて、国語・数学ともに全国との差が大きくなっています。



## 児童生徒に対する質問紙調査の結果

### 小学校

### 基本的な生活習慣は良好です



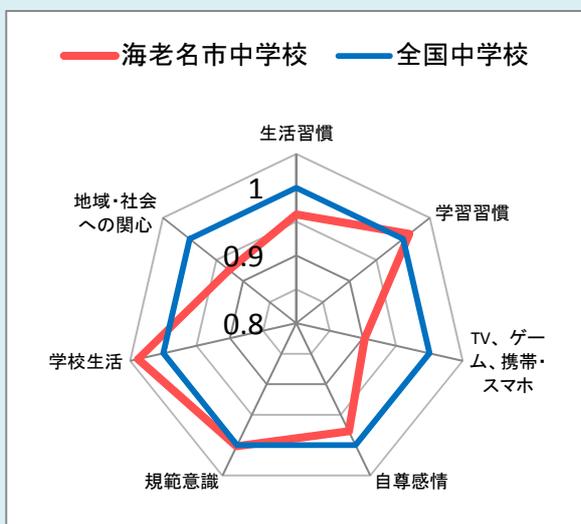
児童質問紙より（全国平均を「1」としたときの比較）

- 基本的な生活習慣については、昨年度と同様に身につけています。
- 家庭学習の定着を図る必要があります。
- 昨年度同様、TV・ゲームや携帯・スマホの時間が長く、学校と家庭が連携して対応する必要があります。
- 学校応援団や地域のイベントに積極的に参加し、地域とのつながりを深める必要があります。



### 中学校

### 学校生活は良好です



生徒質問紙より（全国平均を「1」としたときの比較）

- 昨年度と同様に、基本的な生活習慣の改善が大きな課題です。
- みんなと協力して達成感を味わい、学校生活を楽んでいます。
- 携帯・スマホの所有率が高く、使用時間も長いことが大きな課題で、学校と家庭が連携して対応することが急務です。
- 引き続き、学校行事・部活動などで地域とかかわる活動を広げ、学校と地域のつながりを深める必要があります。

